

市町村名	宜野湾市
------	------

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	博物館機能強化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-(ア)	
					国際的な沖縄観光ブランドの確立	
担当部課名	教育部	市立博物館	事業実施 年度	平成 26 ~ 令和 3 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)

事業内容 観光振興及び生涯学習に資することを目的に、文化発信拠点である市立博物館の機能強化を実施する。

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他()

事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】	～平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
	A. 予算現額	68,617	4,165	42,917	28,820
B. 執行済額	67,286	3,740	41,066	28,325	140,417
うち 交付金充当額	53,828	2,992	32,853	19,708	109,381
執行率(%) (B/A)	98.1%	89.8%	95.7%	98.3%	97.2%
執行状況の説明	令和元年度から令和3年度にかけて事業を実施し、補正にて合計1,890千円の減額をしたものの、交付対象事業はおおむね全額執行した。				

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
館内施設整備	目標	-	-	空調設備改修設計	空調設備改修工事	企画展示室改修工事
	実績	-	-	空調設備改修設計を行った	空調設備改修工事を行った	企画展示室改修工事を行った
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
館内施設整備の完了	目標	-	-	空調設備改修設計の完了	空調設備改修工事の完了	企画展示室改修工事の完了
	実績	-	-	空調設備改修設計を完了した	空調設備改修工事を完了した	企画展示室改修工事を完了した
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			R4年度	○年度	○年度	○年度	○年度
						目標/発現年度	
状況説明	【R4年度成果目標】 年間利用者数 24,573人	目標	24,573人				
		実績	19,319人				
		目標					
		実績					
<p>【R4年度】 ・企画展8本、講座及び体験教室等26回をはじめ、各種団体見学等の受け入れ、さらには新たに館内の一室を貸室として提供するなど、利用者数増加の促進に努めたことで、成果目標(指標)の根拠としたH27～H29の平均値(16,382人)を上回ることは出来たが、コロナ禍の影響により目標を達成することができなかった。(成果目標(指標)は、16,382人の1.5倍としていた。)</p>							

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R4年度】 ・空調設備の改修については、施工前の経年劣化による過剰運転のため消費電力が上がっていたが、施工後は空調設備が改善されたことは当然ではあるが、消費電力を抑えるなど、省エネ効果がみられた。また、各部屋にある空調を館内事務所にて、集中管理ができるようになり、異常時の早期確認や消し忘れ防止など、効果的な機能強化がなされた。 ・企画展示室の改修については、施工後、大型の資料や他館から借用した貴重な資料等の展示ができるようになったことで、市内外の方や観光客に本市の歴史・文化・自然に関心を持ってもらい、今後のリピーター及び新たな来館者の増加が期待される。</p>	<p>【R4年度】 ・空調設備や企画展示室の改修が完了したことで、利用者数は増加してきている。今後もさらなる増加のために企画展、講座、体験教室など各種イベント等を開催に加え、貸室に係る周知を積極的に行う。 ・市民をはじめ、市外の方や観光客に対して、本市の歴史や文化等を理解してもらうため、他機関などから資料借用するなど、これまでに展示できなかった資料の展示を促進し、R3年度に企画展示室改修工事にて新設した壁面展示ケースの活用を図る。</p>
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R4年度】 ・快適な環境の下、利用者の学ぶ意欲に応えるためにも魅力ある企画展や講座等及び貸室の利用促進をし、その周知を効果的に行う。 ・他自治体や他館、各種団体等と連携してイベントに係る資料等の充実化を図り、観光客など新規来館者の増加促進に繋げる。</p>
--

市町村名		宜野湾市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	被覆資材等導入推進補助事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア 亜熱帯性気候等を生かした 農林水産業の振興		
担当部課名	市民経済部	産業政策課	事業実施 年度	平成 27	令和 3	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	本市農業振興を図る為、防風対策施設の設置及び被覆資材等導入にかかる経費に対する支援を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		~H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	6,720	1,680	1,680	1,680	11,760	
	B. 執行済額	6,331	1,396	1,635	1,463	10,825	
	うち 交付金充当額	5,063	1,116	1,307	1,170	8,656	
	執行率(%) (B/A)	94.2%	83.1%	97.3%	87.1%	92.0%	
執行状況の説明	・事業者の計画変更などにより、執行額が伸びなかった年度もあったが、概ね計画どおりに執行出来た。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	申請件数の増加(19件)	目標	19件	19件	19件	19件	19件
		実績	18件	13件	19件	15件	15件
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	被覆資材等導入面積の増加	目標	3,650㎡	26,500㎡	47,000㎡	40,000㎡	40,000㎡
		実績	44,312㎡	49,255㎡	60,066㎡	33,858㎡	36,022㎡
	被覆資材を導入した事による生産上昇率	目標			5%	5%	5%
		実績			9%	9%	-8%
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			R4年度	R5年度	R6年度	○年度	R4年度 目標/発現年度
	被覆資材を導入した事による生産上昇率		目標	5.0%				5.0%
			実績	2.0%				
			目標					
実績								
状況説明	【R4年度】 ・生産量は上昇したが、目標値に僅かに及ばなかった。							
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
【R4年度】 ・花卉農家については生産量が向上しているが、天候等の影響を受けた蔬菜農家もいたことから、目標達成に至らなかった。 ・補助申請者やJAへのヒアリングでは、本事業により、病害虫や暴風雨等による影響を最小限に抑えることができ、生産量向上に繋がっている等の意見が寄せられている。実際に圃場も確認し、効果が大きいことが確認できた。			【R4年度】 ・本市は小規模ながらも、精力的に生産活動に励まれている農家が多い。今後も生産量及び所得向上に資する支援策を検討していく。					
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R4年度】 ・被覆資材導入後の収入、今後の ニーズ等について、これまでの補助申請者に調査を行い、農家の収入安定・向上につながる施策の検討・実施を行う。								
【R5年度】 ・市内生産農家の生産量及び所得向上に資する支援策の検討を行う。								

市町村名	宜野湾市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	道路景観整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-(ウ) 世界水準の観光リゾート地の形成		
	担当部課名	建設部	道路整備課	事業実施 年度	平成 24 ~ 平成 30 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	<p>はごろも祭りやプロ野球キャンプやコンサートなど、各種イベント行事が行われるコンベンションエリア(市立球場や野外劇場・ビーチがある海浜公園やコンベンションセンター、ホテルなど)と国道58号を接続する市道を良好な景観形成を目的として、道路整備をする事で、宜野湾市の観光振興に寄与する。</p> <p>・真志喜9号歩道改良工事 ・真志喜9号街路樹移植工事 ・真志喜9号歩道外灯設置工事 ・真志喜26号歩道改良工事 ・真志喜26号街路樹移植工事 ・真志喜26号歩道外灯設置工事</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		~27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額	138,450	36,231	76,560	141,001	392,242	
	B. 執行済額	137,423	36,028	76,560	141,001	391,012	
	うち 交付金充当額	109,933	28,823	57,755	112,800	309,311	
	執行率(%) (B/A)	99.3%	99.4%	100.0%	100.0%	99.7%	
執行状況の説明	【H24】真志喜9号道路舗装工事 【H26】真志喜9号歩道改良工事 【H27】真志喜9号歩道改良工事・真志喜9号街路樹移植工事・真志喜9号歩道外灯設置工事 【H28】真志喜9号歩道改良工事・真志喜9号歩道外灯設置工事 【H29】真志喜26号歩道改良工事・真志喜26号街路樹移植工事・真志喜26号歩道外灯設置工事 【H30】真志喜26号歩道改良工事・真志喜26号街路樹移植工事・真志喜26号歩道外灯設置工事						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
	・真志喜26号 歩道改良・街路樹移植・歩道外灯設置	目標	1路線 0.16km	1路線 0.38km	1路線 0.11km		
		実績	1路線 0.16km	1路線 0.38km	1路線 0.11km		
	真志喜26号 歩道改良・街路樹移植・歩道外灯設置	目標			1路線 実施設計	1路線 0.5km	1路線 0.72km
		実績			1路線 実施設計	1路線 0.5km	1路線 0.72km
目標							
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
	真志喜 9号 歩道改良・街路樹移植・歩道外灯設置	目標	1路線 0.16km	1路線 0.38km	1路線 0.11km		
		実績	1路線 0.16km	1路線 0.38km	1路線 0.11km		
	真志喜26号 歩道改良・街路樹移植・歩道外灯設置	目標			1路線 実施設計	1路線 0.5km	1路線 0.72km
		実績			1路線 実施設計	1路線 0.5km	1路線 0.72km
目標							
実績							

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 目標/発現年度
	魅力的な観光地としての景観形成が図られたか(80%以上)を含め、観光客や市民の方へのアンケートにより、本事業のあり方について検証する。	目標	事業評価	事業評価	事業評価	事業評価
	実績	延期	延期	延期	延期	—
	目標					
	実績					

状況説明	<p>【令和元年度～3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真志喜26号の全延長の工事が完了に伴い、観光客や市民からのアンケートにより、あり方を調査する。『コロナ禍の影響で実施できず、延期』
	<p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真志喜26号の全延長の工事が完了に伴い、観光客や市民からのアンケートにより、あり方を調査する。『コロナ禍の規制緩和を考慮し、観光シーズンに実施する為R5へ延期する。』
	<p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真志喜26号の全延長の工事が完了に伴い、観光客や市民からのアンケートにより、あり方を調査する。『観光客の多くなる時期(夏場)に実施予定。』

<p>【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>	<p>【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)</p>
--	---

<p>【令和元年度～3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完了箇所において、事業評価について観光満足度調査を行っていく。『コロナ禍の影響で実施できず、延期』 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完了箇所において、事業評価について観光満足度調査を行う。『コロナ禍の規制緩和を考慮し、観光シーズンに実施する為R5へ延期』 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完了箇所において、事業評価について観光満足度調査を行う。 	<p>観光客並びに市民や利用者のアンケートに基づき、花や樹木などの維持管理に努める。</p> <p>歩道のカラーや外灯または樹木など、視覚的観点から良い印象を与えられるよう維持管理に努める。</p> <p>利用者から評価が高く、インパクトのある道路を目指す。</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客や市民へのアンケートにより、あり方を検討する。『コロナ禍の影響で実施できず、延期』 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客や市民へのアンケートにより、あり方を検討する。『コロナ禍の規制緩和を考慮し、観光シーズンに実施する為R5へ延期』 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客や市民へのアンケートにより、あり方を検討する。
